

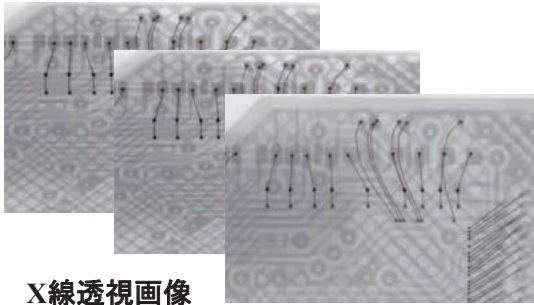
世界最小レベルのマイクロフォーカスX線CT装置 「FLEX-M345CT」とCT画像数値化システム

世界最小レベルのX線CT装置[FLEX-M345CT]で、ミクロンレベルの微細X線透過画像から、X線CT画像を合成し、さらにその画像データをCADデータ化するためのシステムです。

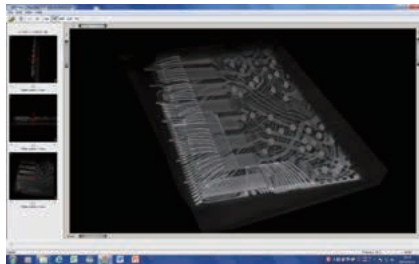
概要

小型で使い易いX線CT装置「FLEX-M345CT」と、高精度な3次元CT画像を合成することが出来るX線CT画像再構成ソフト「Beamsense CT」と、得られた3次元CTデータから、3次元画像処理システム「BS-VE」で各要素部分の3次元画像処理と、それにも基づいたCADデータを作成することを目的としたシステムです。

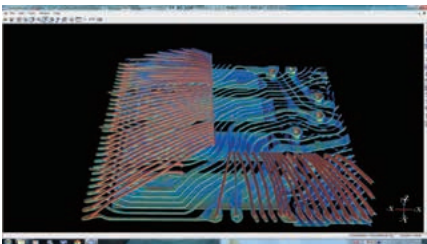
3DCT画像数値化システム



X線透視画像



X線透視画像からCT画像生成
CT画像再構成ソフト「BS-CT」

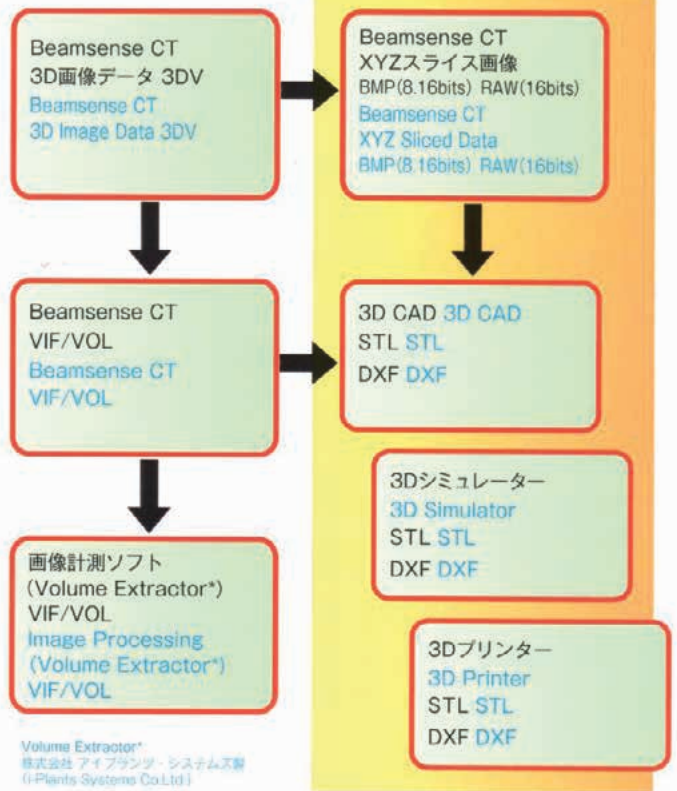


CT画像から3D数値化データ生成
3次元画像処理ソフト「BS-VE」



マイクロフォーカスX線CT FLEX-M345CT

CT画像の展開 CT Image Data Processing



BS-CTは、国立大学法人京都工芸繊維大学
BS-VEは、公立大学法人岩手県立大学と共同開発

【お問い合わせ先】

株式会社ビームセンス
BEAMSENSE CO., LTD.

〒564-0041 大阪府吹田市泉町2-19-16

TEL/FAX: 06-6384-9563 URL: <http://beamsense.co.jp/>

2016.05.27